

回覧



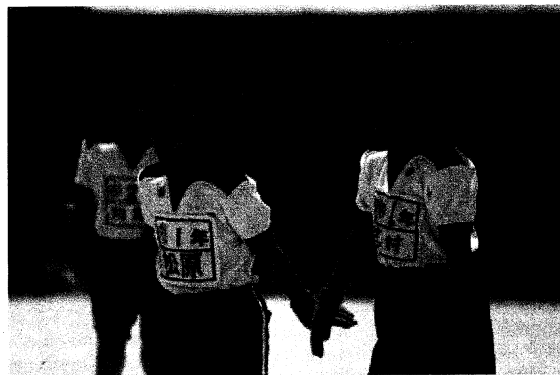
値小だより

島から日本一楽しい学校を
～子どもが未来に誇れる学校～

平成29年 5月26日 第5号
校長 酒井 元治

島中の声援に包まれて

21日(日)の運動会には早朝よりご来賓・保護者・地域の皆様にご来校いただきありがとうございました。素晴らしい天気のもと運動会を実施することができました。私の目からは、どの学年もどの子もはつらつと、堂々と応援合戦や各競技に臨んでいるように見えました。ニコニコ顔でそれでも真剣に、かわいらしい表情で踊っている1・2年生。黒のTシャツに手作りの太鼓がかっこうよく映った3・4年生。そして、何と言っても全校をリードし、勇壮なソーラン節を舞ってくれた5・6年生。手前味噌ですが、それぞれの学年がそれぞれに全力を出し元気を私たちに与えてくれたように感じました。



6年生も素晴らしい姿を後輩に見せてくれたと思っています。これこそが学校の伝統をつくり、伝えるというものでしょう。この6年生がこれからどんな伝統を残し、5年生がサポートしてってくれるか楽しみです。

練習では誓いの言葉に緊張していた1年生もしっかりと自分の役を果たすことができました。入学して間もない1年生が閉会式までしっかりした態度で臨むことができたのは、上級生の態度とご家庭、地域の皆様のご声援があってこそだと思います。

また、最後の運動会をしっかりと力を抜くことなく全力で盛り上げてくれた

運動会を終えて

6年 伊藤 莉子

私は、運動会を終えて特に心に残ったことが二つあります。

一つめは、応援合戦です。最初は、6年生で赤白に分かれて応援の内容を考えて自分たちで練習をしました。そして、4年生と5年生から2人ずつ団員が入って一緒に練習をしました。1年生から5年生を教えるときは、1・2年生を教えるチームと3・4・5年生に教えるチームに分かれて教えました。私は3・4・5年生に教えに行きました。初めて教えに行ったとき、途中で打ち合わせをしていないところがあったので、終わったときに応援団で話し合って決めました。その後からは、順調に教えることができました。本番は、みんなで振り付けをかんぺきに覚えて声も大きかったのがよかったです。

二つめは、組み体操とソーラン節です。組み体操では、一人技はできたけど、二人技のサポテンはなかなか成功できなくて難しかったです。でも、何度も練習していくうちにできるようになりました。ソーラン節では、少し隊形移動がありました。本番は、少し



組み体操の一人技のところで間違えたけど、他は全てうまくできたのがよかったです。

私たち6年生は、小学校最後の運動会でした。来年も今年みたいに楽しい運動会になればいいと思います。

運動会の思い出

6年 渡部 愛加

5月21日にあった運動会で一番思い出に残ったことが五つあります。

一つめは応援合戦です。応援づくりから自分たちで考え、みんなを教えたりしました。団長、副団長を始め、団員のみんなが1年生から5年生を引っばってってくれたおかげだと思っています。応援合戦のとき、1年生も振りを覚えてくれたので私も安心して大きな声で応援できました。初めのころは、大きな声が出ず、よく中止されていたけれど本番で思いっきり声が出せたのがよかったです。

二つめは「親子…ボン」です。親子で二人三脚をしたり、風船をわったりする競技で学校での練習はなく、ぶっつけ本番でした。私の列は莉子さん、愛羅さん、優さんの4人でした。順番が最後だったので、みんながどんな感じでやっているのかわかって少しほっとしました。そして、いよいよ始まりました。始まりを伝えるピストルが「バン」と鳴りました。まず最初に親のところに向かいました。縄跳びをしようとしてもなかなか

か息が合わず、初めはもうダメかと思ったけれど、ボールのところで挽回できたのでよかったです。二人三脚のとき、早く風船のところに行けたのでうれしかったです。風船も早く割れ、その後もゴールまで一生懸命走って一位になれてとってもうれしかったです。



三つめは、組み体操です。組み体操のペアは愛羅さんでした。初めは、バランスが悪かったり、落ちたりして失敗が多かったけど、愛羅さんと練習をしてできるようになりました。本番で失敗するか、成功するか、とてもドキドキしたけれど、愛羅さんも足を持ってくれたので安心しました。サポテンになるとき、なかなかぬけなかったけれど、成功したときは、本当にうれしかったです。

四つめはソーラン節です。地面が土と砂だったのですべりやすかったけれど、がんばって踊りました。衣装の端をつかんで波をつくるとき、前の人たちの動きをよく見て動くことができました。最後の決めポーズのとき、練習より長かったので腕がすりそうになって、限界が近づいたとき終わりの太鼓が鳴ったので少しよかったなと思いました。

五つめは児童代表の言葉です。総練習のとき、言葉が思いつかずに10秒くらい迷ってしまっていたので、本番でうまくできるか不安だったけれど落ち着いて朝礼台に上りました。閉会式は人が少なくなっていたので、緊張がやわらぎました。運動会の日、少し時間が空いたら美海さんに聞いてもらっていたので、忘れないように次の言葉を考えながら言いました。すると、失敗がなくなりとってもいい発表になったと思います。成功して本当にうれしかったです。練習したかいがありました。

また、私は準備係だったので、箱やコーンを準備するのをがんばりました。運動会ががんばったことを、これからの生活に生かしていきたいです。



小値賀小学校の運動会は、一人が5種目の競技に出場します。これも、他の学校にはあまり見られないことです。(一人3競技ぐらいが一般的)

文字通り、一人一人の子どもが主役の運動会と言えると思います。

運動会の様子は、小値賀小ホームページにもアップしています。多くの写真を掲載することはできていませんが、どうぞご覧ください。スマホでも見るできるようになりました。

国語辞典を買っていただきました

PTA総会でお話ししましたが、今年度町から2学年分、PTAから2学年分の国語辞典の予算を計上していただき、注文していた辞典が先日届きました。無償配付するのは3年生から6年生までの全児童です。子どもたちそれぞれが自分の辞典として、黒ずんだりふやけたりするまで活用させたいと思います。月曜日に持って帰らせますのでしっかりとマジックで記名をしていただき、3・4年生は小学校用辞典、5・6年生は中学校用辞典を学校に置きっぱなしにして活用したいと思います。記名がすんだら、学校に持たせてください。

小値賀町とPTAのご支援に心より感謝いたします。また、来年度は新3年生の分の予算を町からいただく予定です。



婦人会から雑巾をいただきました

毎年、この時期に小値賀町婦人会より手作りの雑巾をいただいています。学校では、それぞれの子どもたちが自分の雑巾をご家庭から持ってきて使ってはいるのですが、特別教室やトイレでは別の雑巾が必要になります。毎年たいへん助かっています。本当にありがとうございました。



水拭き掃除を始めました

小値賀小学校では校舎が新しいためこれまでは水拭き掃除をしていなかったのですが、校舎も5年目になることや水拭きをしている中学校と比べると何となく床が黒ずんでいることから、とりあえず週に1度水拭き掃除をすることにしました。雑巾のしぼり方等、今はなかなかご家庭でもやらないだろうと思われる体験を、手取り足取り教えています。やはり、水拭きが「やった感」があります。ご家庭でも食事の際のふきんを使わせてみてください。

